

ヒト由来トリプシン、再組換え

Cat. No. NATE-1863

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明 トリプシンはセリンプロテアーゼファミリーの一員です。トリプシンは、リジンおよびアルギ

ニンアミノ酸残基のC末端でペプチドを切断します。最適pHは7.0-8.0です。この酵素は、セリンプロテアーゼ阻害剤(例: PMSF)や金属キレート剤(例: EDTA)によって阻害されます。 組換えヒトトリプシンは、E.coliで発現され、高 \Box 液体クロマトグラフィーによって精製された遺伝子工学的に改 \Box されたタンパク質です。カルボキシペプチダーゼAやキモトリプシンなどの汚染酵素活性はありません。PMSFなどのプロテアーゼ阻害剤は、調製物には含まれ

ていません。

別名 α -トリプシン; β-トリプシン; コクーンアーゼ; パレンザイム; パレンザイモール; トリプター

ル;トリピュア;疑似トリプシン;トリプターゼ;トリップセリム;精子受容体ヒドロラーゼ;ア

ルファトリプシン; ベータトリプシン; EC 3.4.21.4; トリプシン; アセチルトリプシン

製品情報

種 人間

由来 E. コリ

形態 白または白に似た凍結乾燥粉末

EC番号 EC 3.4.21.4

*CAS*登□番号 9002-07-7

純度 ≥ 95% HPLCによる

活性 >2500 USP u/mg タンパク質

最適**pH** 7.0 - 8.0

単位定義 1 USP単位のトリプシン活性は、pH7.6および25°Cで3.0mlの反 \square 容積において、基質として

BAEEを使用した場合、1分あたり0.003の $\Delta A253$ を生成します(光路長1cm)。

保管・発送情報

保存方法 再組換えヒトトリプシンの凍結乾燥品は、密閉容器内で 2° Cから 8° Cの範 \mathbb{D} で保存する必要があ

ります。24ヶ月間安定しています。溶解後は、-20°Cで保存する必要があります。24ヶ月間

安定しており、10回の凍結と解凍を繰り返した後でも90%以上の活性が残ります。